

九州JGN2plus シンポジウム in さが

日本ユニシスグループが提供する クラウドICTサービスのご紹介



2009年12月15日

日本ユニシス株式会社
ICTサービス本部 副本部長
庭山 宣幸

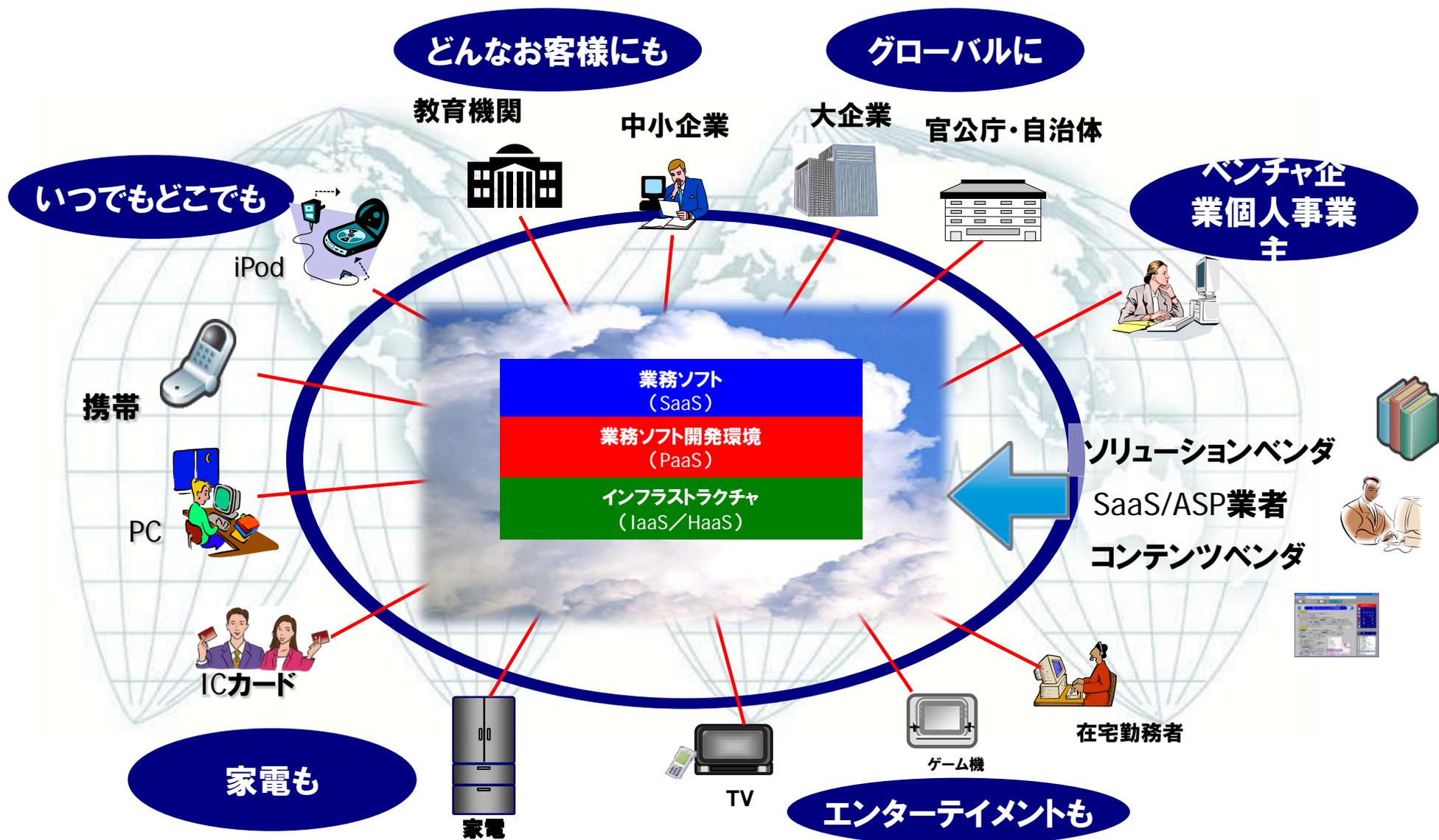
クラウドコンピューティングの発祥

クラウドコンピューティングという概念は、2006年8月9日、米国カリフォルニアサンノゼ市で開催された「サーチ・エンジン・ストラテジーズ」(Search Engine Strategies Conference)でエリック・シュミット氏が表現したのが最初

Today we live in the clouds. We're moving into the era of "cloud" computing, with information and applications hosted in the diffuse atmosphere of cyberspace rather than on specific processors and silicon racks.
The network will truly be the computer.

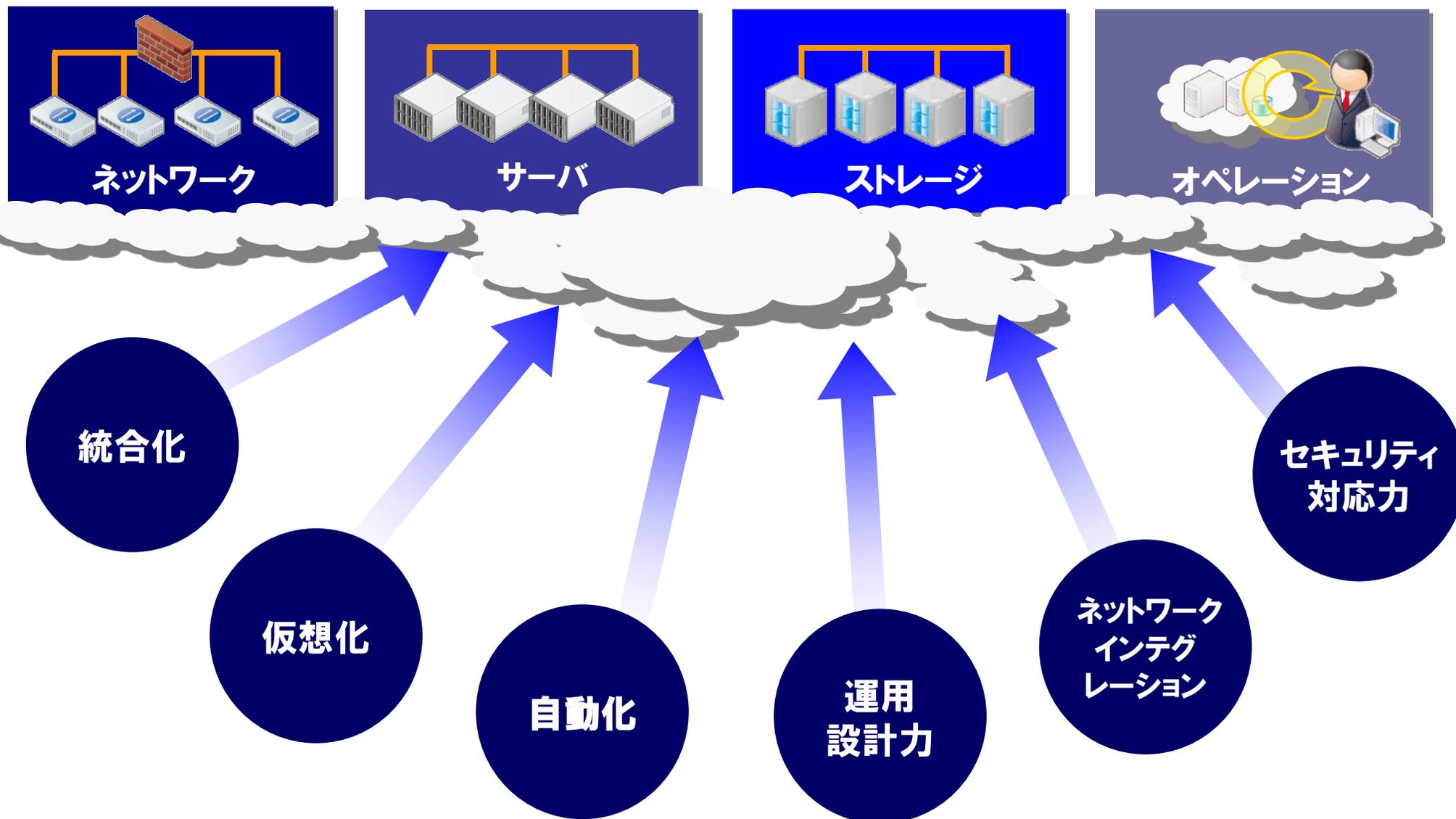
今日、私たちはクラウドのなかに住んでいる。
私たちは、**クラウドコンピューティングの時代**に移行しつつあり、
情報とアプリケーションは、
特定のプロセッサやシリコンラック上ではなく、
サイバースペースという拡散した大気(雲)の中にある。
ネットワークこそがコンピューターとなる。

全てのコンピューティング環境がクラウドに集約される

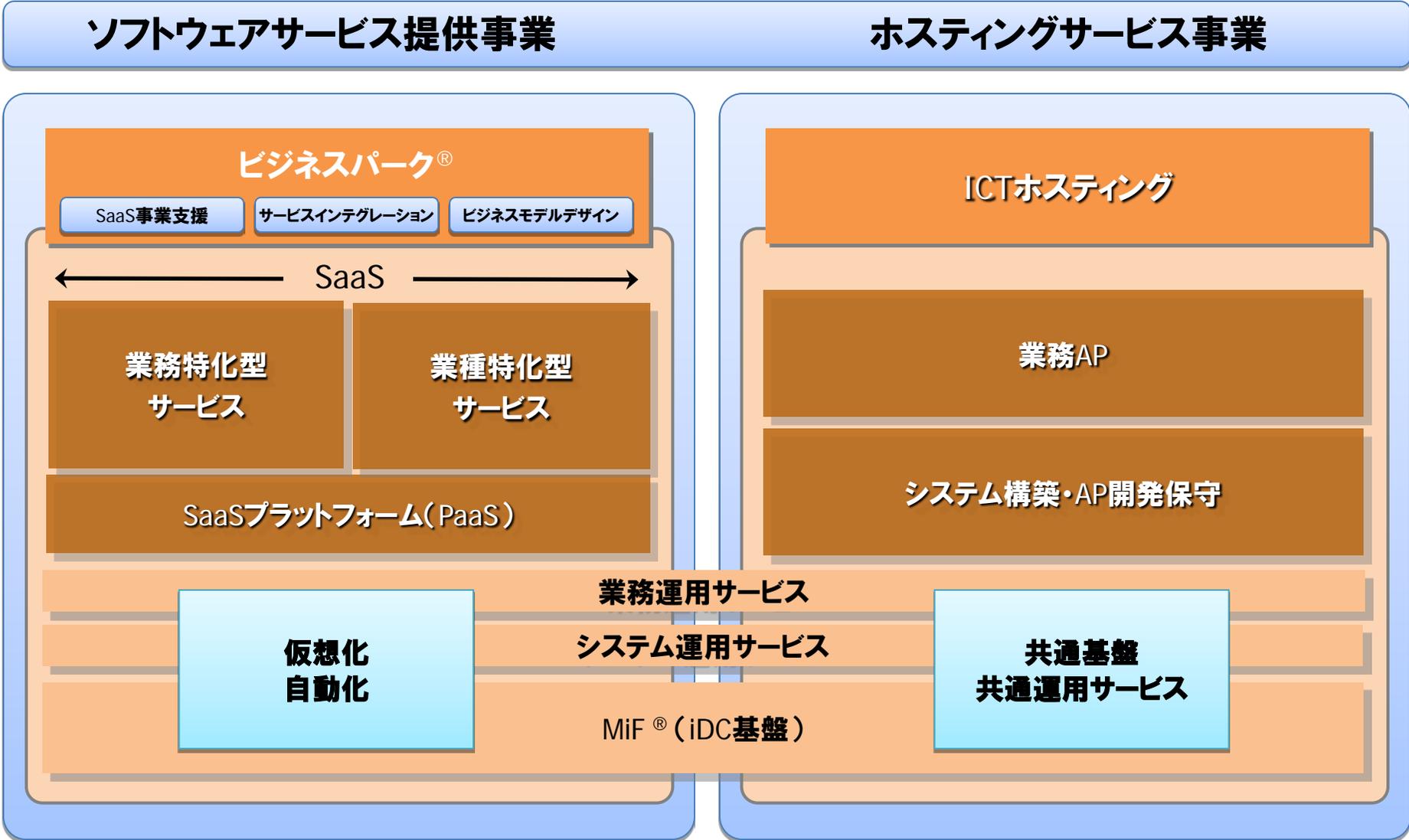


企業システムに“ペイ・フォー・ユース”という選択肢

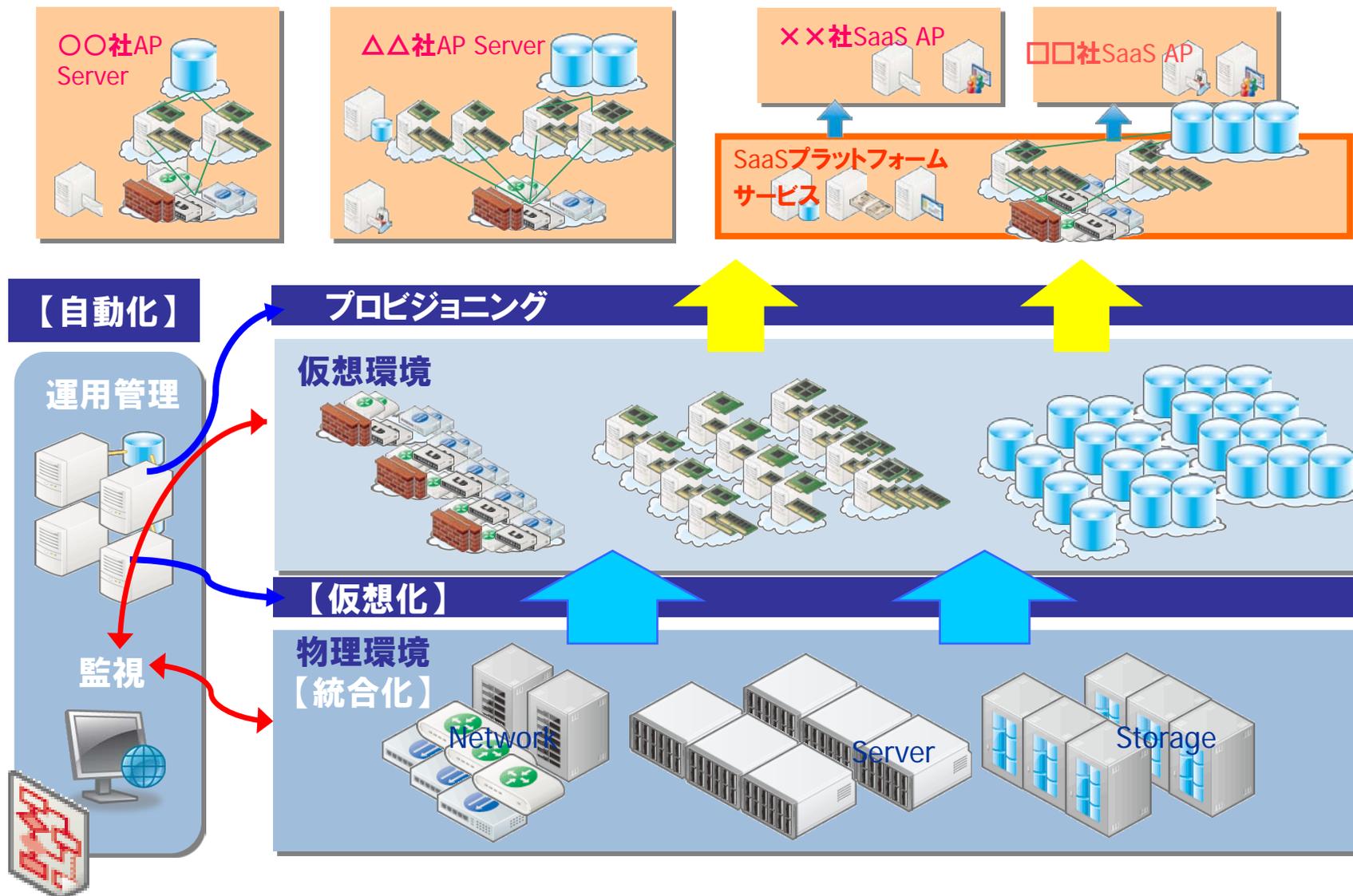
クラウドコンピューティングを支える技術



クラウドICTサービス全体像



(補足)仮想化・統合化・自動化イメージ



企業システムに“ペイ・フォー・ユース”という選択肢

ICTホスティングサービス概要

お客様のご要望に合わせてリソース・機能を柔軟に組み合わせ、スピーディに提供。
さらに運用サービス・お客様サポートが充実した安心のホスティングサービスです。

お客様の要望に沿った構成・構築に柔軟に対応

自動化により2時間で生成し、確認作業をおこない

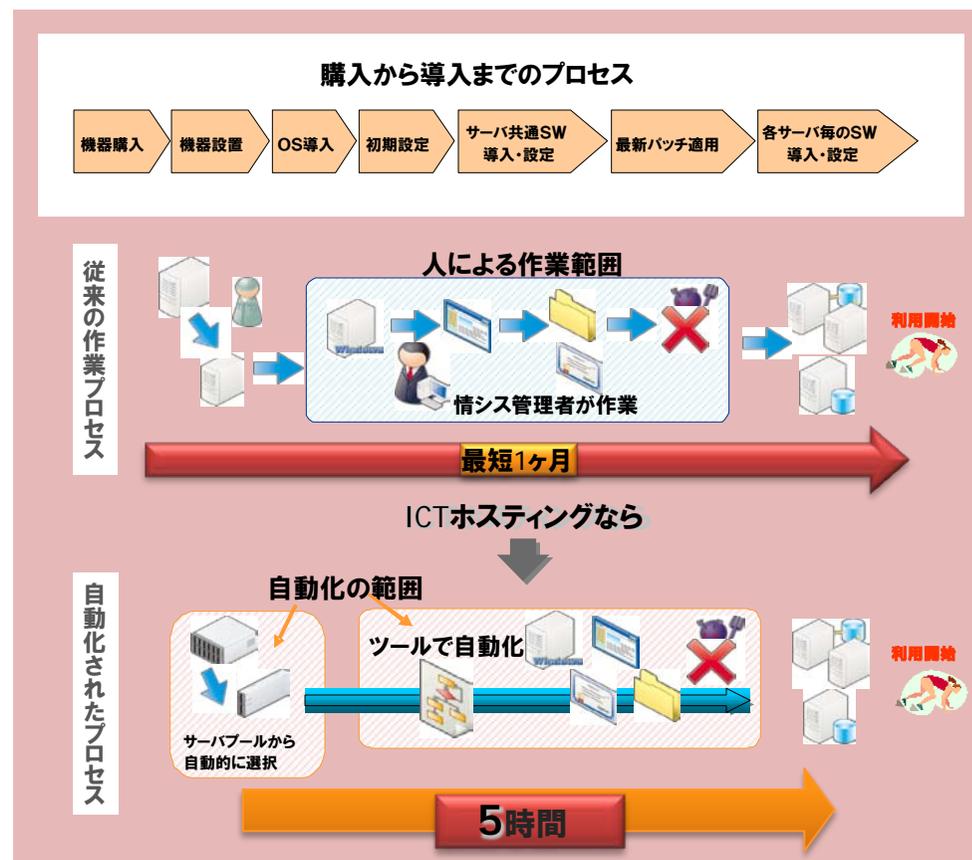
約**5時間**でリソースのご提供

専用窓口で24時間ご利用環境に対するお問い合わせ対応

ITプロフェッショナルチームによるご利用環境の常時監視

ITILに準拠した標準運用プロセスによる安定したご利用環境

1ヶ月からのご利用期間が選択可能なオンデマンドサービス



ネットワーククラウド・サービス

➤ Inter iDC Networkサービス

複数iDCを密結合する高速ネットワーク（ストレージクラウド、MiF管理システムを複数iDCに展開）

➤ ICTサービスカフェテリア™ネットワーク

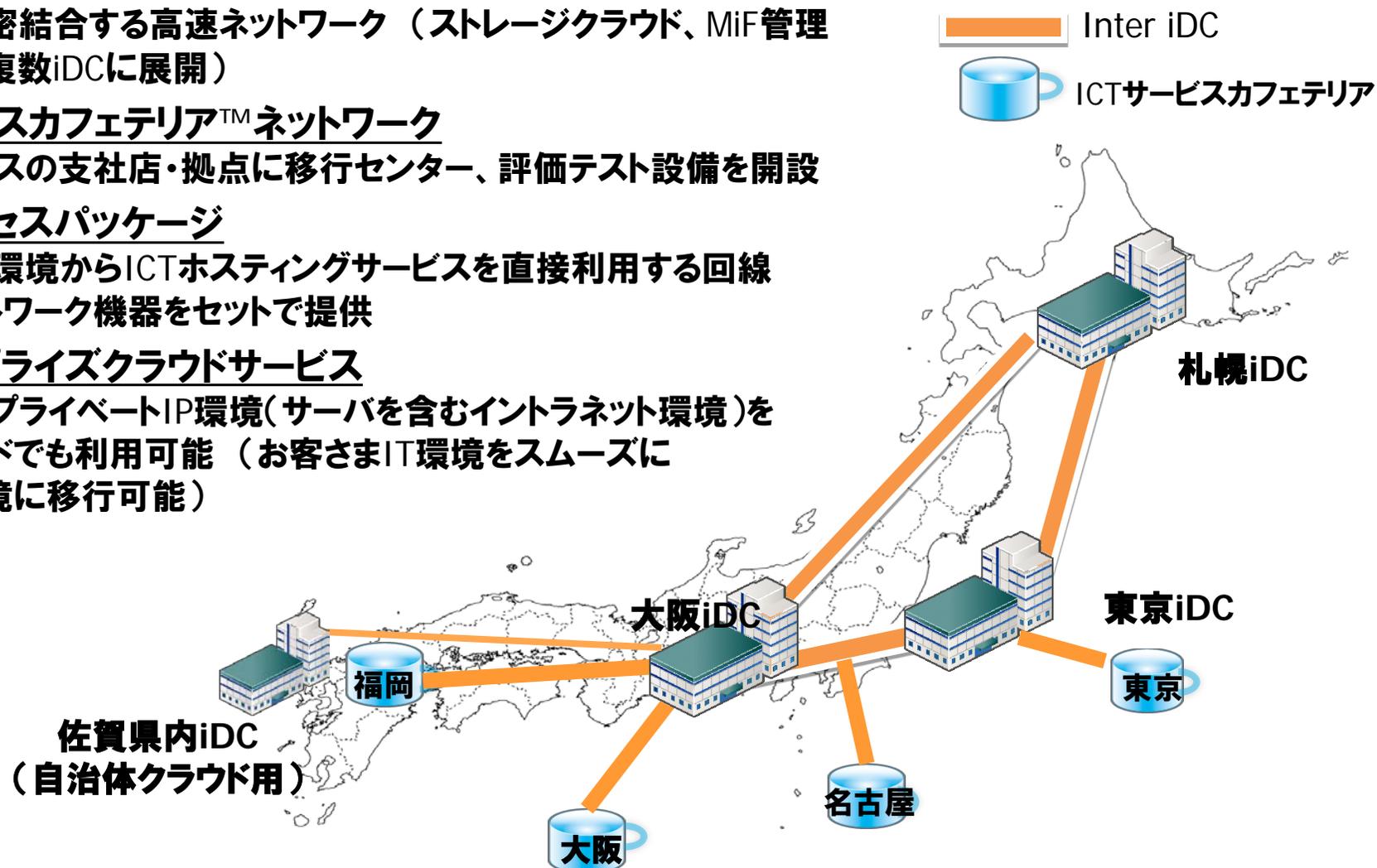
日本ユニシスの支社店・拠点に移行センター、評価テスト設備を開設

➤ WANアクセスパッケージ

お客さまIT環境からICTホスティングサービスを直接利用する回線
およびネットワーク機器をセットで提供

➤ エンタープライズクラウドサービス

お客さまのプライベートIP環境（サーバを含むイントラネット環境）を
当社クラウドでも利用可能（お客さまIT環境をスムーズに
クラウド環境に移行可能）



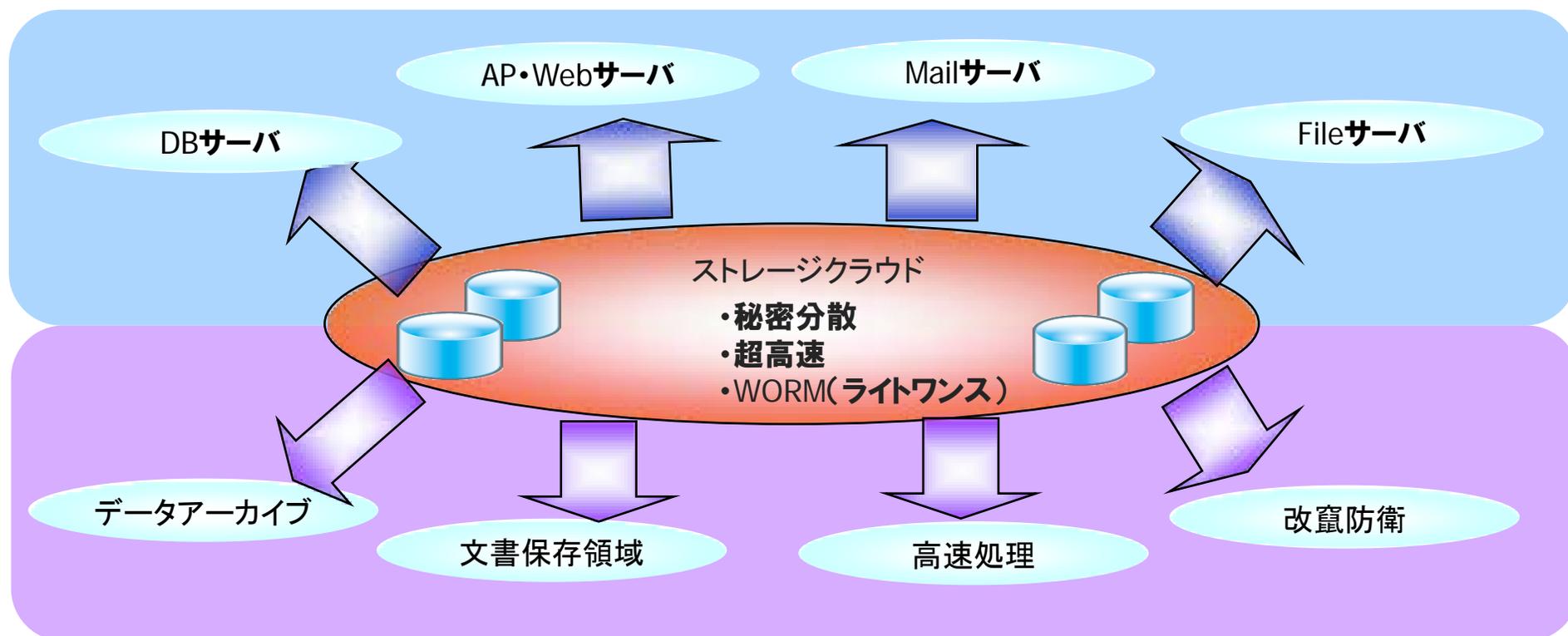
ストレージクラウド・サービス

大規模化、他拠点・分散クラウド技術により実装

- ◆ 最高度セキュリティ対策
- ◆ 安心のバックアップ
- ◆ データレプリケーション

- ◆ DR(災害対策)
- ◆ BCP(事業継続性)
- ◆ データの長期保存化

- ◆ 利便性
- ◆ 価格メリット
- ◆ 拡張性の確保



ストレージの分散化、データ圧縮技術、最高度セキュリティ(真性乱数による秘密分散化)技術を適用

クラウドサービスとして日本初 ISO/IEC20000 取得

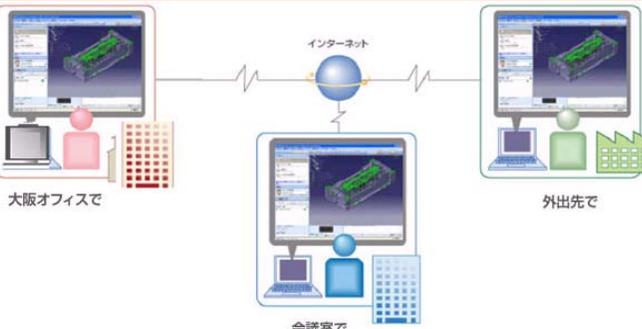
- 2009年9月24日認証取得
- より安全・安心なクラウド基盤へ



ITMS 552145 / ISO 20000

ICTサービス部門により顧客に提供されるクラウドサービスのプロビジョニング、運用、保守をサポートするIT サービス管理システム

(補足)SaaSサービス一覧(1/4)

サービス名	概要	
		<ul style="list-style-type: none"> ●Exchangeメール・ホスティングサービス、グローバルネットワークの構築・運用などのコミュニケーション基盤をワンストップサービスで提供 ●グローバルネットワークは、お客さまのニーズ、利用環境(現地事情)に合わせ、最適なネットワークを選定し、柔軟なサービスを提供(全てのキャリアと対応)
		<ul style="list-style-type: none"> ●働く人の「場所」「環境」「働き方」に最適な情報活用とコミュニケーション手段を提供 ●例えば、ファックスの受信内容をメールの添付ファイルにして送信したり、ビデオ会議において音声や映像と同様に資料の文書ファイルを受け渡しできるなど
<p>SaaS型 Microsoft Dynamics CRM4.0</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●ファーストコンタクトから営業活動、結果分析に至るまで、お客様を中心とした様々なコミュニケーションを管理 ●Outlookと連携することで、「入力のしやすさ」と「活用のしやすさ」を両立。担当者に負担をかけることなく活動を記録可能

(補足)SaaSサービス一覧(3/4)

サービス名	概要																					
	<p>忙しいビジネスマンの日常</p> <p>ネットカフェや出張先のホテルでいつもの自分のメールアドレスで、メールを送受信し、スケジュールをチェック</p> <p>会社(自席)にいなくても自宅や外出先で、SASTIK挿すだけで、メールやスケジュールが利用できる。 SASTIKを抜けば、使用したパソコンに使用の痕跡・証拠を一切残さない!</p> <p>自宅でも会社でも、いつでも、どこでも挿すだけで、安全に必要なWebサイトに自動アクセス。 ※アクセス時パスワードだけ入れる仕様も可能。</p> <p>SASTIKサービスは、万一の紛失・盗難にも安心! ・パスワードで情報ロック ・紛失時もサーバー側で利用を停止可能 ・通信はSSL128bit、キャッシュは消去</p> <p>情報システム部門によるITガバナンスが容易!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●自宅や外出先にあるインターネットに接続できるパソコンに、専用のUSBキーを挿入するだけで、社内システムなどのWebアプリケーションを利用可能 ●利用終了後はデバイスを抜けば、利用したPC上に証拠・痕跡の残さない 																				
<p>SAVEaid/ セーブエイド™</p>	 <p>一枚の地図に集約・転送 情報登録・報告 迅速対応への機能 全国の最新警報情報 24時間災害情報配信 自動配信 災害対策本部 履歴指示・連絡管理 集めた情報も有効活用 リクエスト管理 HELP! 警報・緊急メール通知 発出履歴管理</p> <p>全国・産業界の震災状況 各地の震災状況 支所・産業界の震災状況</p> <p>同一の地図・情報を共有 集計 上位への報告・対策資料に 情報の広さ</p> <p>地図データ (c) ZENRIN CO.,LTD.2009LE第072号 ※一部閲覧できません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●全国の地方自治体と企業向けの防災GISサービス ●災害発生時において、「どこで何が起きているか」、「誰が何をしているか」などの情報を、整理し、可視化し、地図上で共有 ●地域全体で利活用が可能 																				
<p>グリーンIT</p>	<p>ICTサービス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>SaaS提供</th> <th>ホスティング</th> <th>ハウジング</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>↓ 1. 業務プロセスによる省力化</td> <td>Green by Education ◆環境ポータルサービス ◆環境e-ラーニングサービス</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>↓ 2. 働き手のものによる省力化</td> <td>Green by Communication ◆大規模メーリングサービス ◆ユニファイド・コミュニケーション・サービス</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>Green of Office ◆オフィス・エネルギー管理サービス ◆グリーンオフィスコンサルティング</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>Green of DC ◆データセンター・エネルギー管理サービス ◆グリーンDCコンサルティング</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		SaaS提供	ホスティング	ハウジング	↓ 1. 業務プロセスによる省力化	Green by Education ◆環境ポータルサービス ◆環境e-ラーニングサービス			↓ 2. 働き手のものによる省力化	Green by Communication ◆大規模メーリングサービス ◆ユニファイド・コミュニケーション・サービス				Green of Office ◆オフィス・エネルギー管理サービス ◆グリーンオフィスコンサルティング				Green of DC ◆データセンター・エネルギー管理サービス ◆グリーンDCコンサルティング			<ul style="list-style-type: none"> ●仮想化環境を活用したインフラ構築により、企業のグリーンITへの取り組みを支援 ●データセンタの空調最適化による省電力化 ●その他グリーンITに関わる先進的なICTサービスを提供
	SaaS提供	ホスティング	ハウジング																			
↓ 1. 業務プロセスによる省力化	Green by Education ◆環境ポータルサービス ◆環境e-ラーニングサービス																					
↓ 2. 働き手のものによる省力化	Green by Communication ◆大規模メーリングサービス ◆ユニファイド・コミュニケーション・サービス																					
	Green of Office ◆オフィス・エネルギー管理サービス ◆グリーンオフィスコンサルティング																					
	Green of DC ◆データセンター・エネルギー管理サービス ◆グリーンDCコンサルティング																					

(補足)SaaSサービス一覧(4/4)

サービス名	概要	
<p>ウイルス対策 総合管理サービス</p>	<p>日本ユニシス データセンター ウイルス管理サーバー 運用サービス窓口 ・運用支援 ・トラブル対応</p> <p>お客様 お客様環境 管理対象 システム管理者</p> <p>定義ファイル・エンジン 自動アップデート</p> <p>ステータス 通知</p> <p>定期レポート ・監視・通知 ・駆除対応</p> <p>問い合わせ (TEL/Mail)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータウイルスの脅威や脆弱性を統合的に管理。システム管理者の運用負荷を大幅に削減 ●万が一の場合もウイルス対策の専門家によるプロフェッショナル支援サービスを提供 ●主要なサーバ・クライアントOSに対応
<p>iSECURE® プリント管理サービス</p>	<p>各社プリンターに対応 純国産の独自プリンタードライバにより メーカーや機種を問わず一元管理を実現 (複合機、レーザー、インクジェット、ポスター、サーマル、ドット)</p> <p>多機能印刷による利便性 無数のないフレン資料作成 10以上の便利機能を集約 エンドユーザーの利便性アップ</p> <p>インターネット</p> <p>管理サーバー運用代行 管理者の運用負担軽減</p> <p>効果的なサービス 導入を実現</p> <p>導入効果</p> <p>セキュリティ強化 印刷の履歴入力レポートに基づく 個人情報保護法などへの対応</p> <p>印刷コスト削減 印刷コスト削減 平均20%~50%の印刷コスト削減</p> <p>エコ対策支援 排出用紙の削減 インクトナー電気の節約</p> <p>コンサルティングサービス 現状評価および 体制構築、運用方法のご指示 (オプションサービス)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ネットワーク内に存在する全てのプリンター印刷業務の一元管理が可能。印刷セキュリティ強化、印刷コスト削減、エコ対策を実現 ●まとめ印刷機能(編集機能の一例)により異なるアプリケーション同士の合成ドキュメント作成が可能、面倒な作業工程が大幅に削減可能
<p>iSECURE® 電子透かしサービス</p>	<p>日本ユニシス データセンター(IDC基盤) iSECURE 電子透かしサービス 運用サービス窓口 ・運用支援 ・トラブル対応</p> <p>お客様 お客様環境 電子ファイルの送信 透かし情報 ⇒A向けID 透かし情報 ⇒B向けID</p> <p>データ通信は暗号化</p> <p>機密文書 送信</p> <p>電子透かしファイル(機密文書)のダウンロード</p> <p>透かしIDの確認</p> <p>問い合わせ A社から 情報が漏えい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●国内初！電子透かしを利用した、ドキュメントの情報漏えい対策ができるサービスを提供 ●PDFなどの電子ファイルに可視と不可視の特殊なIDを自動的に埋め込みます。それが印刷され紙になったとしても、特殊な電子透かしにより流出元を特定可能です。著作権・肖像権保護にも対応可能

SAVEaid/セーブエイドとは？

➤ SAVEaidとは、SaaS型の地方自治体と企業向け危機管理情報共有GISサービスです。

SaaS Area Visualize Equipment

グループ:bousai_D 組織:0014 22:04:05 読込 再読込

安否情報一覧 メッセージ送信 メッセージ確認

メッセージ送信
半径: 5km

○ 定型メッセージ :
 ◎ 自由メッセージ (全角250文字以内) :
 連絡先電話番号 :

対象	氏名	状況	状況報告日	組織コード	携帯電話番号	地図
<input type="checkbox"/>	山崎 一郎	応答なし		0014	09077777785	MAP
<input type="checkbox"/>	中島 二郎	応答なし		0014	09077777786	MAP
<input type="checkbox"/>	池田 三郎	応答なし	05/20 00:00	0014	09077777787	MAP
<input checked="" type="checkbox"/>	阿部 四郎	応答なし		0014	09077777788	MAP

●いつ : 災害発生直後(初動期)~復旧期に
 ●どこで : (インターネット接続ができれば)どこでも
 ●誰が : 災害対策チーム(社員・職員)が
 ●何のために : 復旧・事業継続を迅速に進めるために
 ●何を : 被害情報(どこで何が起きているか)や
 復旧情報(誰が何をしているか)を
 ●どうやって : 一枚の地図を使って
 ●どうする : 整理し、見える化し、共有する

凡例 ●安全 ●軽傷 ●重傷 ●応答なし

住所検索 アイコン

企業システムに“ペイ・フォー・ユース”と

SAVEaid/セーブエイド 全体概要図

➤ 初動情報を集め、整理し、可視化し、共有することで臨機応変な災害対応を支援



企業システムに“ペイ・フォー・ユース”という選択版

企業システムに“ペイ・フォー・ユース”という選択肢

日本ユニシスグループ **ICTサービス**



お問合せ先

<http://www.unisys.co.jp/services/ict/>

(上記のページよりお問い合わせください)